

# THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM PRESS RELEASE

2009 SPRING 企画展・イベント案内

各位

箱根のふもと、小田原市曾我や熱海では梅の花が盛りになり、春がもうすぐそこに来ているのが感じられます。

皆様におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。

今春の企画展・イベント情報をまとめたリリースをお送りいたしますので、ご一読くださいませ。

貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。

2009年2月吉日

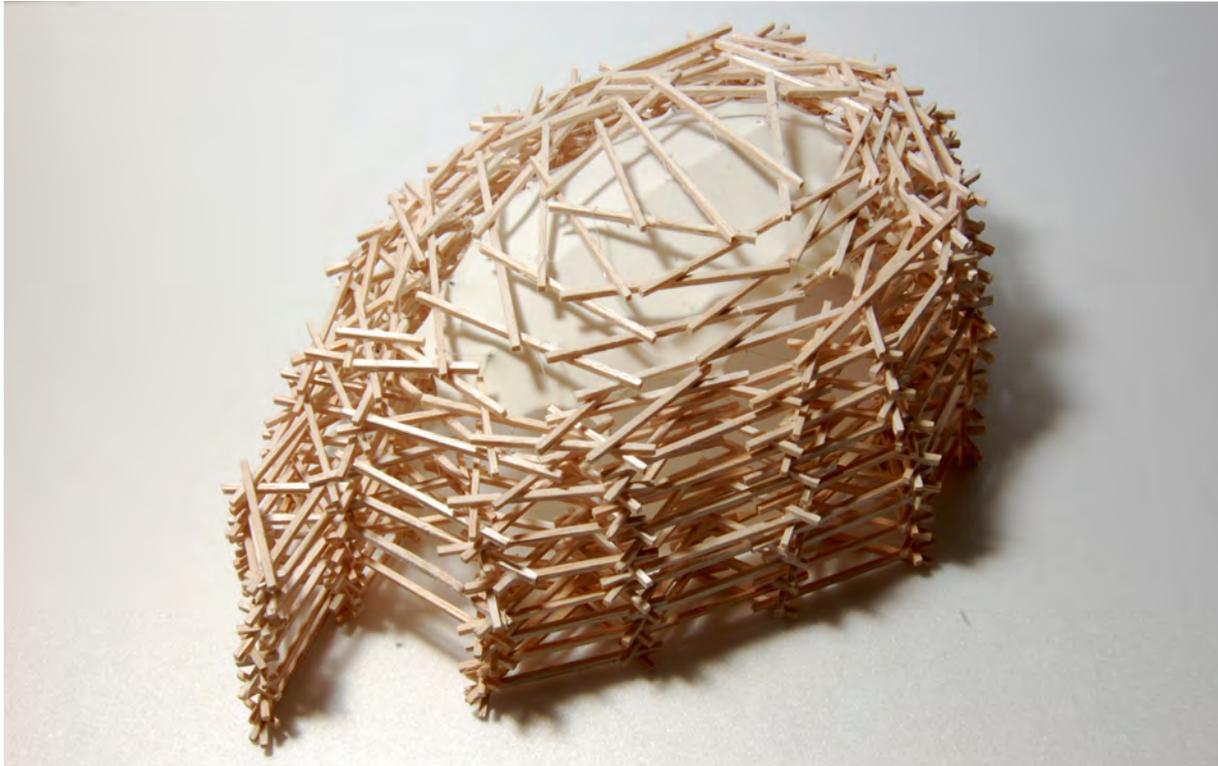
彫刻の森美術館情報カレンダー 2009年3月～5月

企画展	◎第3回アーツクラフツ展2009	4月11日(土)～19日(日)
	◎山本正道展	5月16日(土)～7月12日(日)
	◎明日をひらく絵画 [第27回 上野の森美術館大賞展秀作展]	5月27日(水)～6月24日(水)
カフェ/ショップ	◎ギャラリーショップ企画第7弾 [久留米かすりギャラリー]	1月31日(土)～5月10日(日)
	◎箱根スイーツコレクション2009春 [ジョワ・ド・ヴィーブル]	3月1日(日)～4月30日(木)
レストラン	◎バイキングレストラン ベラ・フォresta [春の味覚フェア]	3月9日(月)～4月14日(火)

箱根彫刻の森美術館  
THE HAKONE OPEN-AIR MUSEUM

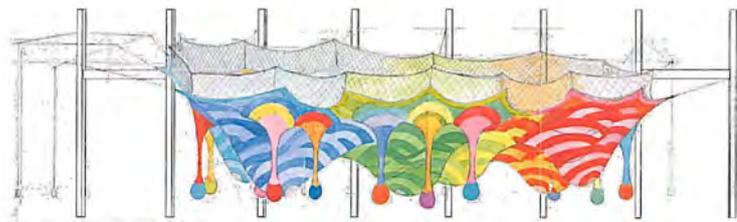
<http://www.hakone-oam.or.jp>





日本古来の組み木技術を駆使した建物の中に、新作ネットが取り付けられます

彫刻の森美術館は、1969年の開館以来、四季折々の美しい自然と彫刻が織りなす緑のオアシスとして多くの方々に親しまれてまいりました。当館は、本年8月1日に開館40周年を迎えます。それを記念して、今年度から施設のリニューアルを行っています。



## 第1弾

### [新ネットのお城]

#### 5月2日(土)完成予定

カラフルな手編みのネットが、いくつもつなぎ合わされた巨大なハンモックの造形「ネットのお城」。遊びを通して色彩感覚と造形感覚をからだ全体で感じることができるプレイ・スカルプチャー(遊戯彫刻)として、子どもたちに絶大な人気を博しています。2009年ゴールデンウィーク、「ネットのお城」は若手建築家ユニット・手塚貴晴+手塚由比夫妻とカナダ在住の造形作家・堀内紀子により新しく生まれ変わります。

#### Profile

##### 手塚貴晴(建築家)

1966年東京都生まれ。武蔵工業大学卒業。ペンシルバニア大学大学院修了。1994年、手塚由比+手塚建築研究所を共同設立。代表作は屋根の上で生活が展開する「屋根の家」や深さ5メートルの雪の下に埋もれる自然科学館「森の学校キョロロ」、東京立川市の「ふじようちえん」では、一周200メートルの楕円型の屋根上空間を設計。「手塚貴晴+手塚由比建築カタログ」に全38作品が収録されている。グッドデザイン金賞、日本建築学会賞他多数受賞。



##### 堀内紀子(造形作家)

東京都生まれ。1964年に多摩美術大学テキスタイル科卒業後渡米。クランブルック・アカデミー・オブ・アート(ミシガン州)で染色を学ぶ。1968年、ニューヨーク近代美術館で開催されたウォール・ハンギング展に出品。1977年の「第3回彫刻の森美術館大賞展」に「樹林の内包する空気」を出品。「布の特色が最大限に生かされる創造物とは、単に造形や色が目を喜ばせるのではなく、身体全体を素材にゆだねることによって楽しむことができる作品」として、数々のプレイ・スカルプチャーを制作。現在、カナダ在住。



## 山本正道展

会期：5月16日(土)～7月12日(日)

場所：アートホール、本館ギャラリー1階、  
屋外展示場

風景が彫刻になる時——。大地に刻まれた時の記憶は、心象風景に昇華され、はらかな時空の夢想へといたぎません。

山本正道は、1967年に東京藝術大学大学院研究科彫刻専攻を修了後、イタリア政府給付留学生として渡伊、ローマ美術学校でペリクレ・ファッツィーニに師事しました。1978年には、フルブライト芸術部門交換研究員としてアメリカに渡り、先住民の遺跡を訪ねるなど、海外においても活動と制作の場を培ってきました。その後、1980年から2008年まで東京藝術大学美術学部彫刻科教員として指導にあたる傍ら、彫刻の静謐な世界を模索してきました。



《風と少女'08》2008年 石灰石

本展では、初期のローマ美術学校時代の作品から近作までを展示し、彫刻表現の本質を探究し続ける山本の制作の歩みと豊かな作品世界を紹介します。

## 第3回アーツクラフツ展2009

会期：4月11日(土)～19日(日)

場所：マルチホール、アートホール

主催：国際クラフツアーティスト協会

後援：産経新聞社、彫刻の森美術館

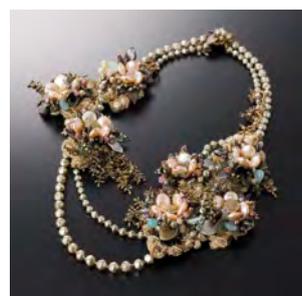
厚生労働省認可 社団法人長寿社会文化協会

文部科学省認可 財団法人日本余暇文化振興会

キルトウィーク実行委員会、相田科学工業株式会社

楽習フォーラム

第2回アーツクラフツ展  
ゴールドクリエイター賞(厚生労働大臣奨励賞)受賞  
高木洋恵《bloom》  
「GRAPHIC クラフツアーティスト年鑑'08」(マリア書房刊)より



本展は、ジュエリー、テキスタイル、押し花絵画、人形、トールペイントの各部門で作品を公募し、入賞および入選作を展示するものです。審査では技術よりも想像力やデザイン力を重視している点が、従来のクラフト公募展と異なっています。

好きなものに囲まれて過ごす時間の心地よさ。生活に根ざしたクラフトの世界は、時代を超えて特に女性の感性の豊かさを伝えてきました。クリエイターたちの黄金の指が作り上げた力作の数々をお楽しみください。

## 明日をひらく絵画 第27回上野の森美術館大賞展秀作展

会期：5月27日(水)～6月24日(水)

場所：マルチホール

主催：財団法人彫刻の森美術館、

財団法人日本美術協会・上野の森美術館、

フジサンケイグループ

巡回予定：上野の森美術館 4月28日(火)～5月11日(月)

[九州展]福岡県立美術館 5月19日(火)～5月24日(日)

[秀作展]彫刻の森美術館 5月27日(水)～6月24日(水)

[関西展]京都府京都文化博物館 6月30日(火)～7月5日(日)

上野の森美術館大賞展は、個性豊かで可能性に富んだ作家を顕賞助成する公募展として1983年に制定されました。出品作は、日本画や油絵、水彩、アクリル、ミクストメディア、墨、版画などさまざま。抽象、具象といった既成の枠を超えて自由に表現しています。本展では、審査員の近作、入賞作品と賞候補になった優秀作品を展示します。



第26回上野の森美術館  
絵画大賞受賞  
福島沙由美《視点の境界線》

## Museum Shop

### ギャラリーショップ企画第7弾 久留米かすりギャラリー

期間：1月31日(土)～5月10日(日)

いまから200年以上前の江戸時代に誕生した久留米かすり。「くくる」「そめる」「おる」という30以上にもなる工程をすべて手作業で完成させるその技術は、国の無形文化財にも指定されています。そんな伝統ある久留米かすりにモダンテイストをプラスした福岡のブランド「gi(ギイー)」の商品を通して、久留米かすりの歴史と魅力を紹介します。文庫本サイズのブックカバーを中心とした商品の柄は約70種類あります。200年の歴史を経てなお輝きつづけるかすりの「いま」をご覧ください。



文庫サイズブックカバー  
2,100円

#### Shop Profile

**gi** 機械がどんなに進化しても人の手からしかつけない「かすり」を中心に、様々なアイテムを提案しています。  
<http://www.gikame.com>

## Café

### 箱根スイーツコレクション2009 春 ジョワ・ド・ヴィーブル

期間：3月1日(日)～4月30日(木)

メープルシロップが春に採れるものだとご存知ですか？カナダの厳しい冬を乗り越え、寒暖の差が最も大きくなる春先に、サトウカエデの幹から樹液が採取されます。スイーツのコンセプトは“滋味(じみ)”と“馥郁(ふくいく)”。ジョワ・ド・ヴィーブルとは、「人生を楽しもう」という意味のフランス語です。風味豊かなメープルの生地やピスタチオクリームを4層に重ね、甘い香り漂う春の息吹を表現しています。

2009年は日本とカナダ国交80周年にあたります。箱根町はカナダとも親交が深く、スイーツには、ケベック州の栄養豊かなピュア・メープルを使用しました。スイーツを引き立てるのは、静岡の茶畑で誕生した香り豊かな日本の紅茶“べにふうき”です。1日限定20食の期間限定スイーツをお楽しみください。

<箱根スイーツコレクションとは>  
箱根の魅力をお伝えする、箱根の観光情報サイト「箱根ナビ」のスイーツ・キャンペーンイベントが「箱根スイーツコレクション」です。箱根のパティシエや料理人が丹精込めて創作したスイーツを堪能できます。



ジョワ・ド・ヴィーブル  
(日本紅茶ティーポット付)  
1,260円

#### Shop Profile

**クインビーガーデン  
シェフパティシエ 北時大**

「自然の恵みをピュアな姿で」をモットーに、生活者の健康と食生活に役立つ商品を提案し続けています。  
<http://www.qbg.co.jp>



## Restsurant

### バイキングレストラン ベラ・フォレスト 春の味覚フェア

期間：3月9日(月)～4月14日(火)

10:00～16:00

料金：大人 1,980円 小学生 1,050円

幼児(4歳以上)840円 シニア(65歳以上)1,260円

※期間中、団体20名以上で大人料金が300円引きとなります

バイキングメニューに鯛と海老料理、春を告げる山菜などが登場します。

#### 春の新メニュー

海老・グリーンアスパラ・ホワイトアスパラ・オレンジのマリネ/  
新ジャガ芋のピッツァイオーラ/筍のソテー ジェノベーゼ風/  
キャベツと挽肉のミルフィユ/海老のフリッター/鯛飯/  
鯛のヴァブール 菜の花添え  
※仕入れの都合で変更になる場合があります。



## 彫刻の森美術館

1969年、自然と芸術の調和をめざし、フジサンケイグループによって創設された国内初の野外美術館です。7万㎡の広大な敷地内は季節や天候により様々な姿を見せ、ロダン、ムーア、ミロなど近現代を代表する国内外の巨匠の作品120点余りを散策気分で鑑賞できます。300点余りの多彩なコレクションを順次公開しているピカソ館など5つの室内展示場をはじめ、子供が造形を体全体で体験できる作品や敷地内から湧き出る源泉を20mかけ流しにした温泉足湯もあり、多彩な楽しみ方ができます。

●住所 250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121

●電話番号 0460-82-1161

●開館時間 9:00-17:00(年中無休)

●入場料金

大人:1,600円 シニア(65歳以上):1,100円

大学生・高校生:1,100円 中学生・小学生:800円

※毎週土曜日はファミリー優待日。保護者1名様につき中学生・小学生5名様まで無料。

※障害者手帳をお持ちの方1名につき、大人の付添の方2名まで1000円となります。

●交通アクセス

<電車・バスの場合>

J R小田原駅—小田急箱根湯本駅—箱根登山鉄道「彫刻の森」駅下車、徒歩2分

J R小田原駅—小田急箱根湯本駅—箱根登山バス「強羅入口」下車、徒歩5分

<車の場合>

東名厚木IC—小田原厚木道路—箱根湯本—国道1号線強羅入口で右折

東名御殿場IC—国道138号線—宮ノ下—国道1号線強羅入口で右折

●駐車場利用台数 400台(有料:乗用車1台500円):1回



## Museum Shop

### ◆ギャラリーショップ

営業時間:9:00~17:00

ピカソの作品をモチーフにしたミュージアムグッズや優れたデザイン、伝統美、匠の技、環境にやさしい商品など、ミュージアムショップの視点で選んだブランドとのコラボレーションによる情報発信型の「ギャラリーショップ企画」特別コーナーを設けています。



### ◆ショッピングモール

営業時間:9:00~17:00

オリジナルアートグッズや箱根を中心としたこだわりの銘菓や箱根寄木細工、輸入雑貨などを取りそろえたショップ。

## Café

### ◆ギャラリーカフェ

営業時間:9:00~16:30

栽培される地域を厳選した素材と正面から向かい合ったメニューを展開しています。テイクアウト可能なメニューも多数用意していますので、野外で作品を見学しながら、ピクニック気分を楽しめます。



## Restaurant

### ◆バイキングレストラン

ベラ・フォレスタ

営業時間:10:00~16:00

旬の野菜や地元で収穫されたこだわりの食材を使った和・洋・中35種類のバイキングレストラン。ナチュラルでヘルシーな食材を好きにだけ楽しめます。



### ◆箱根飲茶楼

営業時間:10:00~16:30

プリンスホテル中華総料理長の潘継祖氏プロデュースの点心専門店。本場香港の料理人による食事と屋外展示場を見下ろせる展望が自慢です。



リリース情報の詳細および掲載画像等をご希望の方は、右記担当までご連絡ください。  
・画像は、メールにてデータをお送りいたします。  
・ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。  
・事前に記事原稿を拝見させていただきたく、お願いいたします。

<お問い合わせ先> 彫刻の森美術館 広報部

TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169

担当: 辻井 有里 tsujii@hakone-oam.or.jp

福間 光宣 fukuma@hakone-oam.or.jp